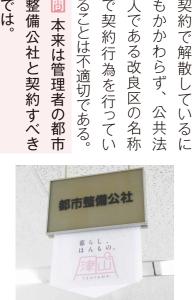


本来は管理者の都市



もかかわらず、

ているのか。

圏 平成元年の企業との

を収集したい

ら100万円を徴収 平成元年5月に企業か 解散した改良区がなぜ

契約すべきは都市整備公社では?

RX取組の推進を

解散した土地改良区の 課題は

市政会 岡田康弘

土地改良区

持続可能性・人材のR

思いを共有しながら組

の意見を聞き、

地域の

答 DX・イノベーション

に先駆けて実施すべき。

昭和53年3月2日に



られており、 答 多くの役員が亡くな 取りをしたのか はできてない 改良区の役員に聞き 聞き取り

良区の会計等の検査を きていないが、 通じて関係者から情報 検証しては。 同様の事例は確認で 事案が他にもない 土地改

組であり、この動きを 大きな分岐点と捉え取 X推進要素は重要な取

未来 政岡哲弘



県北の拠点都市として、輝き続けるために!

は都市整備公社が有 排水路施設の所有権

市独自の取組を他都市 県北の拠点都市として を捉えるなど、 (地域のトランスフォー 輝き続けるために、 メーション)推進の動き 経 産 省に よるRX 本市が

である同公社が適当と ていることから管理者

会を組織すべきでは。 た柔軟な学校運営協議 意見をよく聞き、 竇 学校評議員をはじ の情勢や特性を踏まえ 🗓 既存の学校評議員の 様々な立場の人々 地域

● あの議員の判断は? 賛否一覧表をご覧ください

議案番号	議員名	秋久	安東	岡田	岡安	勝浦	金田	河 村	河流	近藤村	新日	日代	竹竹	中島	中村駅	西野	原	太 四谷 同	女 政	松	美見力	三浦	村上	村田	森岡和雄		審議結果		
	議案名	憲司	伸昭	康弘	謙典	正樹	稔久	美 典	英敏	三月 第 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	手 治 台 二	告 月	ß 靖 ▼ 人	完	三郎	修 平	行 則	桂 t 子 d	当 メ	義隆	かち子	ららく	祐二	隆 男	和 雄	耕造	賛 . 反 成 . 対	議決結果	
第17号	令和2年度津山市一般会計 歲入歲出決算	×	0	0			0	×	×	×					×	0	0		>		×	0	0	×	0	0	19 : 8	認定	
第20号	令和2年度津山市国民健康保険 特別会計歲入歲出決算	0	0	0	0	0	0	0	0				C	0	×	0	0				×	0	0	0	0	0	25 : 2	認定	
第23号	令和2年度津山市介護保険 特別会計歲入歲出決算	0	0	0	0	0	0	0	0				C	0	×	0	0			0	×	0	0	0	0	0	25 : 2	認定	
第24号	令和2年度津山市後期高齢者医療 特別会計歲入歲出決算	0	0	0	0	0	0	0	0				C	0	×	0	0				×	0	0	0	0	0	25 : 2	認定	
第33号	令和2年度津山市水道事業会計決算 及び未処分利益剰余金の処分について	0	0	0	0	0	0	0	0				C	0	×	0	0		0		×	0	0	0	0	0	25 : 2	認定	
第36号	令和3年度津山市一般会計補正予算 (第6次)	0	0	0			0	0	0						×	0	0				×	0	0	0	0	0	25 : 2	可決	
報告第5号	市長が専決処分した「損害賠償の額を 定めることについて」について	0	0	0	0	0	0	0	0	0			C	0	0	-	0				0	0	0	0	0	0	26 : 0	承認	

- ※ ○: 賛成 ×: 反対 一: 除斥
- ※ 賛否状況は電子表決システムの記録に基づいて作成しています。
- ※ 津本辰己議員は議長のため、採決には加わりません。
- ※ その他の議案等は全員一致で可決、認定、同意となりました。

採決の様子はこちらをご覧ください (スマートフォン等で読み取るとYouTubeにつながります)





11月29日の採決の様子 (決算議案)

12月21日の採決の様子

●私はこう考えます

採決を行う前に議案に対する 賛成反対の意見を述べる討論が 行われました。

決算議案に反対する

- 見切り発車になるのではないかと反対の立場を示していた地域商社事業について、その後の経 過は、残念ながら予想が当たったとしか言いようがなく、関係決算議案に反対する。
- 国保料が高すぎるため、さらなる保険料の引下げが必要であり、国の制度を待つことなく、津山 市独自でも子供保険料均等割の軽減に取り組むべきと考えるが、そうした措置が実施をされてい ないことから、関係決算議案に反対する。
- ●介護保険制度について、国の補助率を5割から7割、あるいは8割へ引き上げるべきだと考える ことから、関係決算議案に反対する。

美見みち子議員 決算議案に対する討論(一部)

補正予算に反対する

●個人情報の漏えいやプライバシーの侵害、ひいては犯罪にもつながりかねない制度であるマイ ナンバー制度について、一貫して反対してきた立場として、今回計上されている、マイナンバー カードを利用した、市町村間でがん検診結果の情報連携を行うための、システム改修にかかる電 算委託料に反対する。

中村聖二郎議員 補正予算に対する討論